釧路商工会議所報

第1380号
釧路商工会議所
釧路市大町1丁目1番1
電話代表41－4141
編集兼発行人
川村　修一
印刷　釧路新聞社

産業発展の可能性探る

第237回議員例会　大庫氏が講演

当所では理財部会（猿子満彦部会長）が担当する議員例会を21日（金）に市内ホテルで開催し、役員議員ら約50人が出席。ルートエフ㈱の大庫直樹代表取締役を講師に招き『ＩＬＯ（アイ・エル・オー）産業分析のデータから見えてきた地域課題と成長戦略』をテーマに講演を行った。

21日に行われた議員例会

ＩＬＯ産業分析とは産業や業種を、宿泊業など外部需要を呼び込む『インバウンド型』、建設業や飲食業など地産地消を主とする『ローカル型』、運輸業や製造業など他地域市場への進出を行う『アウトバウンド型』の3つに区分し、付加価値の観点から産業別の特徴や成長産業を明確化する手法。

今回の分析は釧路市と協定を結ぶ北洋銀行㈱がルートエフ㈱と共に実施しており、地域課題の抽出や優先的に強化すべき産業を明確化し、成長戦略を策定することで地域の産業発展を図るためのもので、当所の活動が分析の契機となったことから、市への最終的な報告を前に本例会で説明が行われた。

冒頭、猿子部会長が「分析結果から釧路市の産業構造を理解し、これからの成長戦略について考える機会にしたい」とあいさつ。

その後行われた講演では「『インバウンド型』『アウトバウンド型』を強化し就業者等の人口が増加すると、波及効果により『ローカル型』の振興にもつながる」としたうえで、一人あたりの付加価値額が高い『アウトバウンド型』の強化を優先的に進めた方がいいとアドバイスした。

さらに分析結果から、釧路では2020年度以降『アウトバウンド型』が持続的な成長をしているとして、需要増が見込める分野に関して言及。

特に釧路港が国際バルク戦略港湾であることや、道東の重要港の中で最も取扱貨物量が多く農業関係の輸送物も増えていることから、酪農や畜産業に大きな可能性があると話した。

また、近年釧路で獲れる魚種の大半が水産加工の原材料であることに加え、2022年度以降の食品製造業が急成長していることから水産加工業にポテンシャルがあると見解を述べた。

パークPFIで地域活性化

青年部2月例会　公園利活用の事例紹介

公園の活用について語ったトークセッション

当所青年部（阿部将和会長）の2月例会『公園が変わる!!～パークPFI制度を活用した釧路地域活性化の可能性を探る～』を20日（木）市内ホテルにて開催し、約80人が参加した。

本例会はスポーツ産業委員会が担当し、（一財）公園財団の町田誠常務理事による講演と、町田氏と恵庭市公園緑地課の大林恒課長をスピーカーに迎えたトークセッションの2部構成で行った。

講演に先立ち行った委員会発表では、公募で選定された民間事業者が公園内に飲食店や売店などの施設を設置・管理できるパークPFI制度を活用し、釧路市大規模公園施設にホテルや道の駅をつくる構想を説明した。

続く講演で町田氏は、制度を活用した各地の事例などを紹介。トークセッションでは永吉秀之副委員長が進行を務め、講師より委員会の構想や制度を活用した地域活性化の進め方などについて意見を聞いた。

町田氏は「制度を利用する際は、公園に必要なものを明確にした上で公募する必要がある」と注意点を述べ、選定された事業者についても「管理を進めていく上で地域住民と対話し、理解を得ることが大切」とアドバイスした。

また大林氏は北海道で初めて制度を実現した恵庭市の事例を紹介し「ターゲットを観光か地域住民か決め、ぶれずに進めることが大事」と語った。

日商委員会で全国発信

ウインターパーク事業　連携強め街に効果を

日本商工会議所（＝日商）では、月例で各省庁の施策動向や各地会議所が取り組む活動などをテーマに委員会を開催し、全国の商工会議所に対して情報提供を行っている。

20日（木）の日商合同委員会は〝地域資源を生かした観光コンテンツづくり〟をテーマに、くしろウインターパーク実行委員会の中島仁実委員長が『くしろウインターパーク事業～ネガティヴコンテンツを逆転の発想で地域特有の観光資源に～』と題し講演した。

冒頭、当所の宮下茂樹総務部長が釧路市の概況について解説した後、中島委員長より発表を行った。

釧路地域では、冬期間の寒さや氷雪により外出を控える人が多く、住民の健康への影響や、冬場の観光客数が落ち込むなどの課題を抱えており「これらを解決するため寒さを逆手に取り、釧路地域のスケート文化を活用した釧路ウインターパーク構想を立ち上げた」と背景を説明した。

本事業は2021年からスタートし、今年で5回目を迎えた。開催当初はコロナ禍で批判的な声も多かったが、当時の池田一己青年部会長の「子どもたちの今は今しかない」という言葉を後押しに、事業実施を決断したと振り返った。「現在は賛同してくれる地元企業や団体、障がい者や子どもなど幅広い人たちの支えにより市民パークとして開催できている」と地域への感謝を述べた。

今後の展望として「スポーツ・観光・食・医療など様々なコンテンツに及ぶウインターパークを目指し、さらに各団体の結びつきを強め、街にさらなる効果をもたらしたい」と話した。

最後に「人口が減少している昨今、悲観的に考える人が多いが、そこに笑顔があれば、街には明るい未来があると信じている。たくさんの笑顔を創るために今後も活動していきたい」と意気込んだ。

事業説明する中島委員長

学生の就活動向知る

人材採用力向上セミナー

当所では『人材採用力向上セミナー』を1月27日（月）に開催し、市内企業の採用担当者など約20人が参加した。

講師に㈱キャリタス札幌支社シニアコンサルタントの三津橋智氏を招き、データをもとに学生の就職活動の動向や働きたいと思われる企業になるための戦略の立て方などを解説した。

三津橋氏は、新卒採用の早期化や7割以上の学生が参加している現状からインターンシップ・オープンカンパニーの必要性を強調。開催2カ月前には明確な内容をできる限り多くの媒体で告知し、知ってもらうことが大切と説明した。

さらに、学生が集まりにくい地方は選ばれるための戦略が必要とし「人事担当以外の社員の話も聞き自社の強みや求める人材を明確にした上で、学生により関心を持ってもらう戦略を練ることが重要」とアドバイスした。

データをもとに解説する三津橋氏

講演後には、市内企業の採用担当者と大学の進路指導担当者が登壇し、それぞれの実情についてトークセッションを行った。

釧路商工会議所　創立100周年記念事業

地元消費拡大
レシートキャンペーン
買って撮ってくしろを盛り上げる！

2月24日をもちまして応募期間は終了しました。
多数のご応募をいただき誠にありがとうございました。
当選についてはハガキの郵送をもって通知します。

当選通知・引換期限について
・当選ハガキ到着（目安）　3月3日㈪～5日㈬
・引換期間　3月3日㈪～31日㈪まで
※当選ハガキが到着後、順次引換え可能です。
※引換場所や営業時間はハガキに記載しています。
※引換期間を過ぎると当選は無効となりますので、ご注意ください。

本キャンペーンの詳細はこちらから ➡
【お問合せ】地域振興部　0154-41-4143

ご案内コーナー

確定申告忘れずに

令和6年分の確定申告の申告・納付期限は、所得税贈与税が3月17日（月）、個人事業者の消費税等が31日（月）までです。

確定申告会場で申告を行う場合は、整理券を国税庁公式LINEより取得または当日分の整理券を申告会場で取得してください。

スマホまたはパソコンとマイナンバーカードをお持ちの方はご自宅からe-Taxによる申告も可能です。詳細は国税庁のHPへ。

また、当所では個人事業者を対象とした相談を受け付けていますので、ご希望の方はお早めに地域振興部0154（41）4143までお問い合わせください。

3月3日より受付開始！
2025年度
新入社員セミナー

社会人・企業人としての心構えをはじめ、挨拶や電話対応などの基本について座学や事例研究、実演練習を通じて学ぶセミナーを開催します。
新入社員の皆様が一日も早く活躍されるために、当セミナーの活用をご検討ください。

日時：4月3日(木)9:30～17:00
場所：道東経済センタービル 5階 大会議室（釧路市大町1－1－1）
対象：新入社員（過去に当セミナーに参加したことがない勤続1～2年の社員も受講可）
受講料：会員8,800円／非会員16,500円 ※テキスト代・昼食代・消費税込み
定員：50名（定員になり次第締め切り）
講師：㈱コム　ビジネスマナーインストラクター（電話応対技能検定指導者級・キャリアコンサルタント）山本 さおり 氏

セミナー内容
★座学や事例研究、実演練習をグループワークで行います★
☑ビジネス基本編 －会社の信用と法令遵守／報告・連絡・相談の重要性
☑ビジネスマナー編 －身だしなみ・おじぎ・挨拶／名刺交換 など
☑コミュニケーション編－正しい発声・発音・敬語・言葉遣い など
☑電話応対編－電話応対の基本と実習／携帯電話のマナー など

申込方法：ＦＡＸまたはＷＥＢ申し込み
※詳しくはホームページ(右記ＱＲ)をご覧ください。
【お問合せ】振興課　0154-41-4143

事業継続力強化計画の策定を支援します
当所では、中小企業の防災・減災対策のひとつである本計画の策定について、損害保険会社と連携したサポートを無料で行っています。
お問合せ：振興課0154-41-4143

釧路商工会議所 公式Facebook
当所主催のセミナーや検定のほか、補助金や支援制度などの情報を発信していますので、ぜひご覧ください！

釧路商工会議所 100周年記念事業　KCボード
釧路市ビジネスサポートセンター（k-Biz）と連携し、創業支援の取り組みの一環として“KCボード”を設置しました。
◆ KCボードの役割
①釧路地域における社会問題の解決、地域産業の振興のため『共助』を目的とした創業プロジェクトの審査
②事業化を促進するために事業主体者と支援者を橋渡し
地域課題の解決に取り組む起業アイデアをお持ちの方はぜひご相談ください！
釧路共助プロジェクトの審査結果はKCボードのHPに掲載しています
お問合せ：地域振興部（KCボード事務局）0154－41－4143